



一本道

相良中学校通信No.12

令和4年6月24日

校長 吉田憲一

1 球磨人吉中体連推戴式。生徒の意気込みひしひしと！

6月20日(月)の朝、体育館に全員集まって、中体連推戴式を行いました。球磨人吉中体連が、明日からスタートします。相良中学校からは、野球、女子テニス、剣道、バトミントン、男子バレー、女子バレー、空手の7種目に出場します。まず、各部のキャプテン等が、目標や対戦相手、これまでの練習等を全員の前で語りました。中体連にかける意気込みがひしひしと伝わってきました。最後に、「校長激励の言葉」として、生徒に次の2点を伝えました。

①結果より過程(プロセス)が大切。残り1週間のプロセスも、挑戦し努力して当日を迎えてください。

②当日、ベストパフォーマンスをするためには、「ポジティブ思考」が大事です。「できる」「大丈夫」「あきらめない」です。ポジティブになる1つの方法が「ため息より、深呼吸」です。やってみましょう。

いよいよ、明日が球磨人吉中体連です。生徒の皆さんの健闘を心から願っています。



2 今週から水泳開始！泳ぎ方と命の大切さを学ぶ場！

6月20日(月)9時ごろ、プール開始前のお清めの儀式を行いました。「生徒が水難事故等に合わずに、水泳の学習が行えますように！」という願いを込めて、お米とお塩と焼酎でお清めの儀式を行いました。

今週から、プールに生徒たちの歓声が聞こえてきました。泳ぎ方を学ぶ場であるとともに、命の大切さを学ぶ場でもあります。



3 音楽の授業。自分たちで高め合うシステム！

6月21日(火)、1年生の音楽は、『We'll Find The Way』を2部でハモろう！というめあてで学習していました。

井上先生が、旋律の重なり方を確認した後、「パートリーダーをお願いします。」といったのです。すると、豊岡さんと中竹君が出てきて、CDの準備をし、下の写真のように自分たちで円を作り、歌い始めました。



歌い終わったら、先生が、「お互いに高め合いましょう。」と言いました。すると、「何か気づいたことない？」のパートリーダーの問いに、「～のところは良かった。」「～の部分が難しいよね。」「立ち位置を変えたほうがいい。」「もう1回～に注意して歌おう。」などの意見が出てきました。

自分たちで高め合うシステムができています。とても素敵な「学ぶ姿」を見ることができました。

きっと、きれいなハモリになることでしょう。

